

2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



2023年10月27日

東

上場会社名 蝶理株式会社 上場取引所
コード番号 8014 URL <https://www.chori.co.jp>
代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 先瀆 一夫
問合せ先責任者(役職名) 経営管理部長 (氏名) 河村 泰孝 (TEL) 03-5781-6201
四半期報告書提出予定日 2023年11月13日 配当支払開始予定日 2023年12月1日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	152,906	△9.2	7,796	15.2	7,625	3.3	5,020	4.8
2023年3月期第2四半期	168,472	29.6	6,765	40.5	7,383	40.1	4,789	20.1

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 7,636百万円(4.2%) 2023年3月期第2四半期 7,329百万円(45.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	204.04	—
2023年3月期第2四半期	194.65	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	147,179	78,399	53.2
2023年3月期	143,200	72,158	50.4

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 78,367百万円 2023年3月期 72,158百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	—	50.00	—	55.00	105.00
2024年3月期	—	58.00	—	—	—
2024年3月期(予想)	—	—	—	58.00	116.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	340,000	3.2	14,200	12.2	14,000	12.6	9,400	15.7	382.00

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 一社 (社名) — 、 除外 一社 (社名) —

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年3月期2Q	25,303,478株	2023年3月期	25,303,478株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	696,931株	2023年3月期	696,464株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年3月期2Q	24,606,833株	2023年3月期2Q	24,607,793株

(注) 当社は、当第2四半期連結会計期間より株式給付信託 (BBT-RS) を導入しており、当該信託が保有する当社株式を期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式に含めております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.4「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	11
(追加情報)	11
(セグメント情報等)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間の日本経済では、自動車を始めとした製造業の生産が回復基調にあり、加えて、コロナ後の反動やインバウンド需要の増加等により、景気回復への動きが見られました。一方、世界経済においては、欧州での紛争に象徴される地政学リスクに終わりが見えず、中国では不動産市場の低迷等に伴う景気の減速感が強まっていることから、日本を含めた経済成長の鈍化が懸念される状況にあります。

このような状況下、当社グループは、2023年4月28日に発表した中期経営計画「Chori Innovation Plan 2025」の基本戦略を着実に実行し、グローバルな持続的成長の実現とDXによるビジネス変革に取り組んでおります。

当第2四半期連結累計期間における連結業績は、経常利益、税金等調整前四半期純利益および親会社株主に帰属する四半期純利益は前年に続き過去最高益を更新しました。売上高は前年同期比9.2%減の1,529億6百万円、営業利益は前年同期比15.2%増の77億96百万円、経常利益は前年同期比3.3%増の76億25百万円、税金等調整前四半期純利益は前年並みの77億62百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比4.8%増の50億20百万円となりました。

(単位：百万円)

	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減額	前年同期比 (%)
売上高	168,472	152,906	△15,566	△9.2
営業利益	6,765	7,796	1,030	15.2
経常利益	7,383	7,625	241	3.3
税金等調整前四半期純利益	7,762	7,762	0	0.0
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,789	5,020	230	4.8

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

① 繊維事業

(単位：百万円)

	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減額	前年同期比 (%)
売上高	69,952	70,296	344	0.5
税金等調整前四半期純利益	1,986	4,310	2,323	116.9

当セグメントにおきましては、国内衣料品市場の回復需要を的確に取り込んだこと等により、売上高は、前年同期比0.5%増の702億96百万円となり、加えて、収益性が改善し、セグメント利益（税金等調整前四半期純利益）は、前年同期比116.9%増の43億10百万円となりました。

② 化学品事業

(単位：百万円)

	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減額	前年同期比 (%)
売上高	95,562	81,554	△14,007	△14.7
税金等調整前四半期純利益	5,298	4,259	△1,039	△19.6

当セグメントにおきましては、全般的な需要減退と市況低迷等により、売上高は、前年同期比14.7%減の815億54百万円となり、セグメント利益（税金等調整前四半期純利益）は、前年同期比19.6%減の42億59百万円となりました。

③ 機械事業

(単位：百万円)

	前第2四半期 連結累計期間	当第2四半期 連結累計期間	増減額	前年同期比 (%)
売上高	2,935	1,012	△1,923	△65.5
税金等調整前四半期純利益 又は税金等調整前四半期純 損失(△)	330	△781	△1,111	-

当セグメントにおきましては、事業の選択と集中を行ったことを主因として、売上高は、前年同期比65.5%減の10億12百万円となり、加えて、為替変動の影響による為替差損を計上したことにより7億81百万円のセグメント損失（税金等調整前四半期純損失）（前年同期は3億30百万円のセグメント利益（税金等調整前四半期純利益））となりました。

なお、「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項（セグメント情報等）」に記載の通り、従前、セグメント利益については、経常利益を基礎に記載しておりましたが、第1四半期連結会計期間より税金等調整前四半期純利益を基礎として記載する方法に変更しております。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、1,471億79百万円となり、前連結会計年度末に比べ39億78百万円増加しました。これは主に、受取手形及び売掛金が47億85百万円、商品及び製品が9億78百万円増加し、現金及び預金が13億82百万円減少したことによるものであります。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債は、687億79百万円となり、前連結会計年度末に比べ22億62百万円減少しました。これは主に、短期借入金が10億78百万円、支払手形及び買掛金が3億95百万円減少したことによるものであります。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、783億99百万円となり、前連結会計年度末に比べ62億40百万円増加しました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により50億20百万円、為替換算調整勘定が12億65百万円増加し、配当金の支払いにより13億53百万円減少したことによるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という）は、前連結会計年度末比19億1百万円減の169億59百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動による資金の増加は15億33百万円（前年同期は資金の増加27億16百万円）となりました。収入の主な内訳は、税金等調整前四半期純利益77億62百万円、支出の主な内訳は、売上債権の増加額39億42百万円、法人税等の支払額25億66百万円であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動による資金の減少は12億98百万円（前年同期は資金の増加1億62百万円）となりました。これは主に、無形固定資産の取得による支出11億48百万円、有形固定資産の取得による支出1億2百万円によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動による資金の減少は27億83百万円（前年同期は資金の増加3億47百万円）となりました。これは主に、配当金の支払額13億52百万円、短期借入金の純減額12億36百万円によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年4月28日に公表しました業績予想値に変更はありません。

なお、業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	16,463	15,081
関係会社預け金	2,500	2,000
受取手形及び売掛金	77,130	81,916
商品及び製品	19,212	20,190
仕掛品	831	924
原材料及び貯蔵品	17	38
未着商品	1,967	1,257
その他	6,614	5,758
貸倒引当金	△2,656	△3,656
流動資産合計	122,081	123,510
固定資産		
有形固定資産	1,919	1,858
無形固定資産		
のれん	645	542
顧客関連資産	893	843
その他	1,316	2,483
無形固定資産合計	2,855	3,869
投資その他の資産	16,344	17,940
固定資産合計	21,118	23,668
資産合計	143,200	147,179
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	52,919	52,523
短期借入金	4,816	3,737
1年内返済予定の長期借入金	113	113
未払法人税等	2,387	2,610
賞与引当金	927	946
関係会社整理損失引当金	42	42
その他	6,456	5,290
流動負債合計	67,663	65,264
固定負債		
長期借入金	132	75
繰延税金負債	797	1,011
株式給付引当金	-	12
退職給付に係る負債	2,233	2,222
その他	215	192
固定負債合計	3,378	3,515
負債合計	71,041	68,779

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,800	6,800
資本剰余金	1,804	2,083
利益剰余金	60,634	64,261
自己株式	△689	△969
株主資本合計	68,549	72,174
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,392	2,378
繰延ヘッジ損益	△138	188
為替換算調整勘定	2,421	3,686
退職給付に係る調整累計額	△66	△61
その他の包括利益累計額合計	3,609	6,192
非支配株主持分	-	32
純資産合計	72,158	78,399
負債純資産合計	143,200	147,179

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自2022年4月1日 至2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自2023年4月1日 至2023年9月30日)
売上高	168,472	152,906
売上原価	149,808	133,615
売上総利益	18,664	19,290
販売費及び一般管理費	11,898	11,494
営業利益	6,765	7,796
営業外収益		
受取利息	164	457
受取配当金	135	158
持分法による投資利益	144	140
為替差益	421	-
債務勘定整理益	23	14
雑収入	175	275
営業外収益合計	1,065	1,047
営業外費用		
支払利息	174	354
手形売却損	169	531
為替差損	-	303
雑支出	104	30
営業外費用合計	448	1,218
経常利益	7,383	7,625
特別利益		
投資有価証券売却益	378	144
固定資産売却益	6	0
関係会社整理益	7	-
特別利益合計	391	144
特別損失		
投資有価証券評価損	8	4
固定資産処分損	2	2
ゴルフ会員権評価損	2	-
特別損失合計	13	7
税金等調整前四半期純利益	7,762	7,762
法人税、住民税及び事業税	3,030	2,765
法人税等調整額	△58	△56
法人税等合計	2,971	2,709
四半期純利益	4,790	5,053
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	32
親会社株主に帰属する四半期純利益	4,789	5,020

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益	4,790	5,053
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	73	986
繰延ヘッジ損益	△36	326
為替換算調整勘定	2,038	1,039
退職給付に係る調整額	4	5
持分法適用会社に対する持分相当額	458	224
その他の包括利益合計	2,539	2,582
四半期包括利益	7,329	7,636
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,325	7,604
非支配株主に係る四半期包括利益	4	32

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	7,762	7,762
減価償却費	426	410
のれん償却額	237	98
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	△14	△10
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	445	1,033
受取利息及び受取配当金	△300	△616
支払利息	174	354
為替差損益 (△は益)	△214	△176
持分法による投資損益 (△は益)	△144	△140
固定資産売却損益 (△は益)	△3	1
ゴルフ会員権評価損	2	-
投資有価証券売却損益 (△は益)	△378	△144
投資有価証券評価損益 (△は益)	8	4
関係会社整理損益 (△は益)	△7	-
売上債権の増減額 (△は増加)	△6,714	△3,942
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△1,737	△130
仕入債務の増減額 (△は減少)	5,208	△948
未収消費税等の増減額 (△は増加)	△53	347
その他の資産の増減額 (△は増加)	△323	1,280
その他の負債の増減額 (△は減少)	395	△1,030
その他	9	△371
小計	4,777	3,780
利息及び配当金の受取額	385	668
利息の支払額	△180	△349
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△2,264	△2,566
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,716	1,533
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△31	△102
有形固定資産の売却による収入	12	3
無形固定資産の取得による支出	△353	△1,148
投資有価証券の取得による支出	△35	△36
投資有価証券の売却による収入	595	175
貸付けによる支出	△80	△3
貸付金の回収による収入	1	2
その他	54	△187
投資活動によるキャッシュ・フロー	162	△1,298

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	1,611	△1,236
長期借入金の返済による支出	△56	△56
配当金の支払額	△1,031	△1,352
自己株式の取得による支出	△0	△418
自己株式の売却による収入	-	417
その他	△175	△136
財務活動によるキャッシュ・フロー	347	△2,783
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,015	646
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	4,242	△1,901
現金及び現金同等物の期首残高	12,024	18,860
現金及び現金同等物の四半期末残高	16,267	16,959

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(取締役等に対する業績連動型株式報酬制度)

当社は、取締役（監査等委員である取締役及び業務を執行しない取締役を除く。）及び執行役員（以下、取締役と併せて「取締役等」という。）の報酬と当社の業績及び株式価値との連動性を明確にし、取締役等の中長期的な業績の向上と企業価値の増大に貢献する意識を高めることを目的として、2023年6月16日開催の第76回定時株主総会決議に基づき、業績連動型株式報酬制度「株式給付信託（BBT-RS（＝Board Benefit Trust-Restricted Stock））」を導入しております。

なお、本制度に関する会計処理については、「従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第30号 2015年3月26日）に準じております。

① 取引の概要

本制度は、当社が拠出する金銭を原資として当社株式が信託を通じて取得され、取締役等に対して、当社が定める役員株式給付規程に従って、当社株式及び当社株式を時価で換算した金額相当の金銭が本信託を通じて給付される業績連動型株式報酬制度であります。

取締役等が当社株式の給付を受ける時期は、原則として各対象期間終了後の一定時期であります。

② 信託に残存する自社の株式

信託に残存する当社株式を、信託における帳簿価額（付随費用の金額を除く。）により、純資産の部に自己株式として計上しております。当第2四半期連結会計期間末における当該自己株式の帳簿価額は417百万円、株式数は140千株であります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	繊維事業	化学品事業	機械事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	69,952	95,562	2,935	168,450	22	168,472	—	168,472
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	252	252	△252	—
計	69,952	95,562	2,935	168,450	275	168,725	△252	168,472
セグメント利益	1,986	5,298	330	7,616	47	7,664	97	7,762

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、事務処理受託等の各種役務提供を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額97百万円は各報告セグメントに配分していない全社損益であります。全社損益は、報告セグメントに帰属しない財務関連の損益等であります。

3. 報告セグメント、その他の事業セグメントのセグメント利益及び調整額の合計は、四半期連結損益計算書の税金等調整前四半期純利益と一致しております。

当第2四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	繊維事業	化学品事業	機械事業	計				
売上高								
外部顧客への売上高	70,296	81,554	1,012	152,863	42	152,906	—	152,906
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	235	235	△235	—
計	70,296	81,554	1,012	152,863	277	153,141	△235	152,906
セグメント利益 又は損失 (△)	4,310	4,259	△781	7,788	44	7,833	△70	7,762

(注) 1. 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、事務処理受託等の各種役務提供を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失の調整額△70百万円は各報告セグメントに配分していない全社損益であります。全社損益は、報告セグメントに帰属しない財務関連の損益等であります。

3. 報告セグメント、その他の事業セグメントのセグメント利益又は損失及び調整額の合計は、四半期連結損益計算書の税金等調整前四半期純利益と一致しております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(報告セグメントごとの利益又は損失に関する事項)

2023年4月28日に公表した中期経営計画「Chori Innovation Plan 2025」で掲げる経営指標を税金等調整前当期純利益に決めました。これに伴い、従前セグメント利益については、経常利益を基礎に記載し、四半期連結損益計算書の経常利益との調整を行っておりましたが、第1四半期連結会計期間より税金等調整前四半期純利益を基礎に記載し、四半期連結損益計算書の税金等調整前四半期純利益と調整を行うことに変更しております。

なお、前第2四半期連結累計期間に係る「報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報」は、変更後の方法により記載しております。